

小学校受験対策

基礎コース 教材の使い方



Unicorn kids project

ペーパー考査の構成と対策

小学校受験におけるペーパーの考査においては、学校による違いはあるものの、大きく「思考」を問うもの、「知識」を問うもの、「お話の理解」を問うものが出題されます。本番の考査では「お話の理解」の中で、季節の花といった「知識」を問うものなどがあり、これらの要素が組み合わせて出題されますが、まずはこれらの個別の要素に対応する力を身に着ける必要があります。

観点	出題される問題	対策
思考	図形の回転、鏡の映り方、重さ比べ、数の変化、位置と移動等の考える問題	- 基本的な考え方を理解するまで繰り返す - 苦手なテーマを特定し集中的に取り組み克服する
知識	季節の植物や行事、物の数え方等の知識を問う問題	- 日常生活や休日の活動に取り込む - 時間が経過すると、忘れたり、記憶が曖昧になるため定期的に確認をする
お話の理解	長いお話を聞いた後に、記憶に基づき解答をしていく問題	- 長いお話を聞く集中力を身につける - たくさん問題をこなして記憶することと記憶を引き出すことに慣れる

ペーパー考査対策 教材の使い方 -思考・知識-

「思考」「知識」については、テーマが多岐にわたりますが、子どもがやりたいと思うものの動画から視聴するほうが、学習を持続しやすくなります。
動画を見た後は、ペーパーで理解を確認するようにしましょう。

Step1

- 順番にこだわらず、興味のあるものから、動画の視聴し“考え方”について理解もしくは再確認する
 - 「思考」「知識」の中で、苦手なテーマが何かを特定する
- ※「思考16.記憶」については、動画視聴前に教材のペーパーを印刷してください

Step2

- 苦手なテーマについて、2・3回動画を視聴し、“分かった”という気持ちを作る

Step3

- 苦手なテーマを中心にペーパーにて、理解を確認する

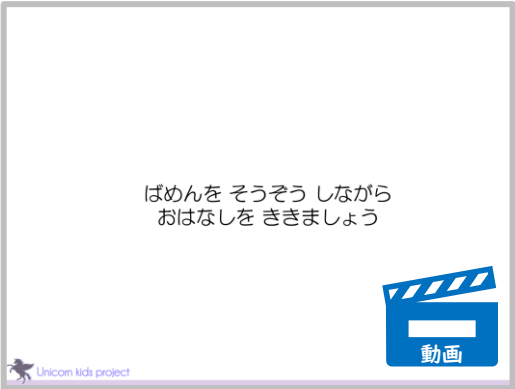
アドバイス

「思考」については、すんなりと理解出来ないと学習時間を要しますが、一度、克服することができれば、その後は、解くことができるようになります。あせらず、しっかりと基礎力を付けることが、結果的に近道となります。

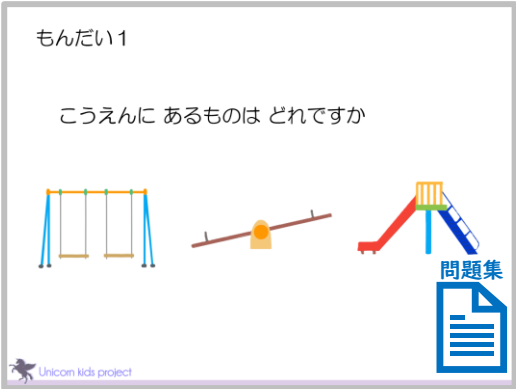


ペーパー 考査対策 教材の使い方 -お話の理解-

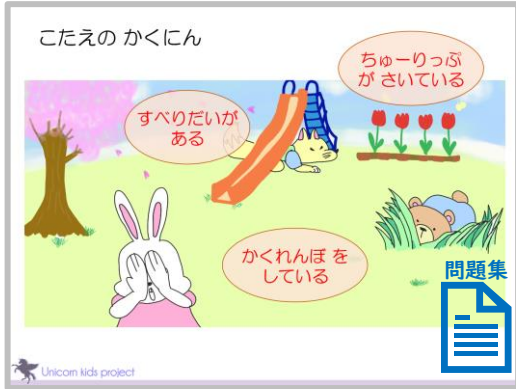
まず、該当するお話の解答を記入する問題集のペーパーを印刷します。
その後、静かな環境で、動画の音声を聞き、ペーパーに解答していきます。
問題集のペーパーに回答した後は、親子で問題と解答を確認しましょう。



動画を再生し音声をきく



問題集のペーパーで解答
(問題は音声もあります)



問題集のペーパーで正解を確認
(正解は動画にもあります)

アドバイス

親御さんがお話を読んでも、子どもが集中できないことがあります。
動画教材の音声を使って、本番に近い形で、学習することをお勧めします。
また、立て続けに同じ問題を解くと、回答を記憶してしまい学習効果がなくなりますが、
日にちをあけて再度学習すると効果を得ることができます。

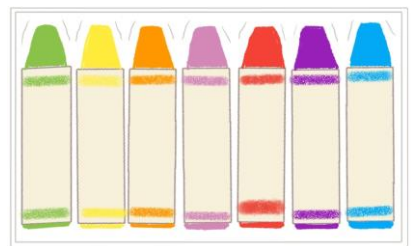
絵画考查対策 教材の使い方

8つ切りの画用紙とクレヨンもしくはオイルパステルを用意し、
動画と同じところにある、絵のお手本のペーパーをダウンロードし印刷します。
動画を視聴し、描き方を確認した後、お手本を見ながら、画用紙に絵を描きます。

事前に用意するもの

画用紙
(八つ切り推奨)

クレヨン/オイルパステル



お手本(ダウンロード)



アドバイス

初めは模倣からスタートし、表現方法を覚えてから、独自の絵の描き方につなげたほうが表現が豊かになります。
絵を描くことになれてきたら、描いたものの様子や工夫した点を説明できるようにしましょう。

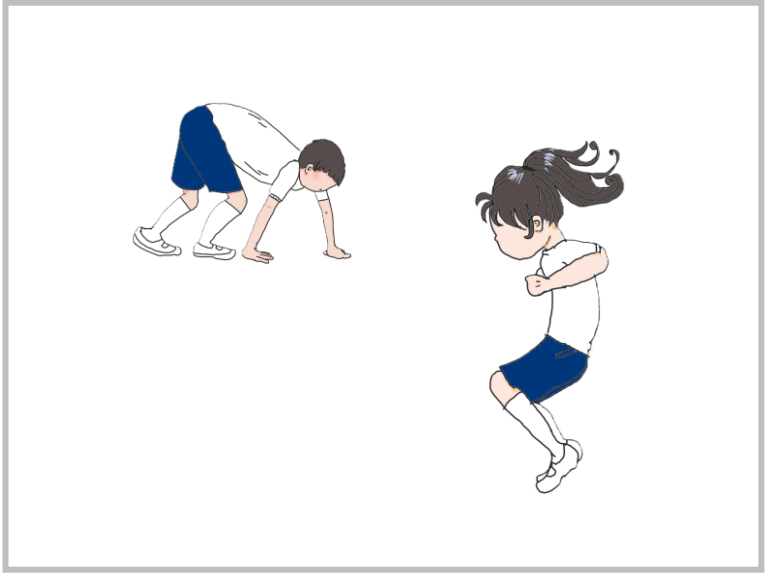
体操考査対策 教材の使い方

体操は個人差があり、評価者から見ても個人の力量の違いが分かりやすいという特徴はありますが、しっかりと練習をすれば、多くの子どもは小学校受験の考査で求められるレベルをクリアすることができます。

しかしながら、子どもは体力や集中力が持続しないことから、直前の詰め込みは難しいため、計画的に練習する必要があります。



動画でポイントを理解する



繰り返し実践する

アドバイス

やみくもに取り組むのではなく、動画でポイントを理解し、型を意識し実践します。

出来るようになってきたら、回数やタイムを計測し、更なるレベルの向上に努めます。

慣れてきたら、キビキビとした動きで、きれいな見せ方も意識しましょう。

練習に使うボールは小学校の現場でよく利用されている教育用2号(直径20cm)のドッジボールを推奨します。

面接対策 教材の使い方

面接想定問答ワークシートをダウンロードし、想定問答を考えます。
動画を再生し、限られた時間で質問に回答をする練習をします。
動画の設問は父親向け、母親向け、子ども向けのそれぞれに2パターンあります。
また、それぞれのパターンに男性面接官と女性面接官による質問があります。

父親向け1			
分類	質問	回答	回答時間 (目安分)
家庭での教育方針	ご家庭での教育方針をお聞かせください		40
	お子さんの個性や興味を持っていることお聞かせください		20
希望職業と理由	将来に就きたい職業をお聞かせください		40
子どもの理解に 協力してほしい 質問・お悩み 解決に役立つ 質問	他の学校から転校したい希望や学校生活についてお聞かせください。 学校の生活環境をお聞かせください		20
	面接の目的をお聞かせください		20
	お子さんの将来の目標をお聞かせください		20
	お子さんの長所をお聞かせください		20
	お子さんの短所をお聞かせください		20
子どもの個性と 理解に協力してほしい 質問・お悩み 解決に役立つ 質問	お子さんの個性や興味を持っていることお聞かせください		20
子どもの理解に 協力してほしい 質問・お悩み 解決に役立つ 質問	面接の目的をお聞かせください		20
子どもの将来の目標	将来の目標をお聞かせください		20
子どもの長所と短所	子どもの長所をお聞かせください		20
子どもの短所	子どもの短所をお聞かせください		20



アドバイス

面接時間は短いことから、回答をわかりやすくコンパクトにまとめる練習をする必要があります。子どもについては、男性面接官・女性面接官のいずれであっても、落ち着いてお話ができるように、男性面接官・女性面接官の両方のパターンで練習しておくことを推奨します。

